

平成28年第6回

荒川区教育委員会定例会

平成28年3月25日
於) 荒川区役所特別会議室

荒川区教育委員会

平成28年荒川区教育委員会第6回定例会

- | | | |
|--------|---|--|
| 1 日 時 | 平成28年3月25日 | 午後1時30分 |
| 2 場 所 | 特別会議室 | |
| 3 出席委員 | 委 員 長
委 員
委 員
教 育 長 | 坂 田 一 郎
小 池 寛 治
小 林 敦 子
高 梨 博 和 |
| 4 欠席委員 | 委員長職務代理者 | 高 野 照 夫 |
| 5 出席職員 | 教 育 部 長
教 育 総 務 課 長
兼 教 育 施 設 課 長
学 務 課 長
指 導 室 長
生 涯 学 習 課 長
図 書 館 課 長
書 記
書 記
書 記
書 記 | 阿 部 忠 資

丹 雅 敏
相 川 隆 史
小 山 勉
北 村 美 紀 子
田 窪 和 美
末 永 寿 宣
中 村 栄 吾
湯 田 道 徳
宮 島 弘 江 |

(1) 審議事項

議案第 9号 荒川区立学校の職に関する規則の一部を改正する規則

議案第10号 幼稚園教育職員の初任給、昇格及び昇給等に関する規則の一部を改正する規則

議案第11号 幼稚園教育職員の期末手当に関する規則の一部を改正する規則

議案第 1 2 号 荒川区教育委員会事務局の人事について

議案第 1 3 号 指導主事の任用について

議案第 1 4 号 荒川区立学校の園長、副園長、校長及び副校長の任用について

(2) 報告事項

ア 平成 2 8 年度予算における教育委員会主要事業について

イ 平成 2 7 年度奥の細道矢立初めの地子ども俳句相撲大会結果について

(3) その他

委員長 ただいまから、荒川区教育委員会第6回定例会を開催いたします。

出席委員さんの御報告を申し上げます。本日、4名出席でございます。

会議録の署名委員は、小池委員及び高梨委員にお願いします。

教育長、あいさつをお願いいたします。

教育長 年度末の教育委員会ということで、大変ありがとうございます。御苦労さまでございます。

本日、審議事項6件、報告事項2件、その他となっております。どうぞよろしくお願いいたします。

委員長 11月13日開催の第21回定例会の会議録が机上に配付されております。次回の定例会で承認についてお諮りをいたしますので、次回までに確認をし、何かお気づきの点があれば、事務局まで連絡をお願いいたします。

それでは、本日の議事日程に従いまして議事を進めます。

本日は、審議事項6件、報告事項2件です。

まず、議案の審議を行います。

初めに、議案第9号「荒川区立学校の職に関する規則の一部を改正する規則」を議題といたします。

事務局より説明をお願いします。

指導室長 議案第9号「荒川区立学校の職に関する規則の一部を改正する規則」についてでございます。

提案理由でございます。荒川区立学校に勤務する都費負担事務職員等の職の見直しに伴い、荒川区立学校の職に関する規則を改めるものでございます。

内容でございます。東京都の規則改正にあわせまして、現在「課長補佐」となっている部分を「課長代理」に改めるものでございます。表にございますように、2カ所「課長補佐」を「課長代理」に改正させていただければと思っております。

この職に関しましては、荒川区も第四中学校に1名、事務職員として課長補佐がおりますが、次年度は課長代理と規則にあわせて職名を変えさせていただければと思っております。

以上でございます。よろしくお願い申し上げます。

委員長 それでは、御質問等ございませんでしょうか。

補佐を代理にしたというのは、何かもとの理由があるのでしょうか。

指導室長 東京都で課長補佐を課長代理に改めるという改正がございましたので、それにあわせてたものでございます。今、御質問いただいたところに関しましては、都に確認したいと思えます。

教育長 ちなみに、荒川区では、係長のうち経験年数が豊富で課長補佐をする者については総括

係長と、東京都では課長代理となっております。それで、この事務職員も課長代理という形になっています。

委員長 日本では余り厳密に使われていないので、文言どおりとると課長補佐は補佐する者であって、代理とつくから代行できるというものなので、語感からいうと代理のほうが上なのですが、そういうわけでもないのでしょうか。

指導室長 東京都では、監督職制度を取り巻く環境の変化や高度化、複雑化する都政の諸課題に対応するため、その課長補佐という職を廃止するということがありまして、このようになったと報告を受けてございます。

教育長 これはやはり委員長がおっしゃるように、係長さんの意識をちょっと高めさせるということもあるのではないかと思います。

委員長 ほかはよろしいでしょうか。

ないようであれば、質疑を終了いたします。

議案第9号について、意見はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 それでは、討議を終了いたします。

議案第9号について、異議はありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 異議ないものと認めます。

それでは、議案第9号「荒川区立学校の職に関する規則の一部を改正する規則」は、原案のとおり決定をいたします。

続いて、議案第10号「幼稚園教育職員の初任給、昇格及び昇給等に関する規則の一部を改正する規則」を議題といたします。

事務局より説明をお願いいたします。

教育総務課長 それでは、議案第10号「幼稚園教育職員の初任給、昇格及び昇給等に関する規則の一部を改正する規則」について、御説明を申し上げます。

提案理由でございます。幼稚園教育職員の給与に関する条例の改正に伴い、幼稚園教育職員の初任給、昇格及び昇給等に関する規則を改めるものでございます。

内容でございます。今回の条例改正でございます。恐れ入りますが、こちらの資料、別紙の3をご覧くださいと存じます。ごらんのとおり、今回、地方公務員法の改正がございまして、これに伴う関係条例の整備に関する条例、この中で幼稚園教育職員給料表等級別基準職務表ですが、これを定めまして規則の等級と教員等の職務を明記したものでございます。これに伴いまして、これまで規則で定めておりました幼稚園教育職員給料表等級別基準職務表等を削除するもの

でございます。

参考までに、こちらは条例で定めておりますので、この2枚目の別表1の第3条、こちらの標準的な職務表、これを削除するというものでございます。別紙の参考資料で、1級の教諭の職務、2級の主任教諭の職務、3級の副園長の職務、4級の園長の職務ということで、今回、条例上明記されることに伴う削除でございます。

御説明は、以上でございます。御審議のほど、よろしくお願ひいたします。

委員長 ただいまの説明について、質疑はありませんか。

文言調整ということによろしゅうございますか。

教育長 そうですね。

委員長 ないようであれば、質疑を終了いたします。

議案第10号について、意見はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 それでは、討論を終了いたします。

議案第10号について、異議はありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 異議ないものと認めます。

それでは、議案第10号「幼稚園教育職員の初任給、昇格及び昇給等に関する規則の一部を改正する規則」は、原案のとおり決定をいたします。

続いて、議案第11号「幼稚園教育職員の期末手当に関する規則の一部を改正する規則」を議題といたします。

事務局より説明をお願いいたします。

教育総務課長 それでは、議案第11号「幼稚園教育職員の期末手当に関する規則の一部を改正する規則」について、御説明を申し上げます。

提案理由でございます。行政不服審査法の全部改正等に伴い、幼稚園教育職員の期末手当に関する規則を改めるものでございます。

内容でございます。骨子にもありました全部改正のとおり、今般50年ぶりに行政不服審査法が改正されたことに伴いまして、これは別紙の様式です。別紙の様式と申し上げますのは、こちらの「一時差止処分書」のことでございます。一番最後の裏面についてでございますが、この様式の中の文言修正をするものでございます。主なものは内容に記載のとおりでございます。まして、「60日」を「3月」に改めるですとか、「不服申立て」を「審査請求」に改める等々の文言修正を、教示文をこの中に入れ込むというものでございます。

簡単ではございますが、説明は以上でございます。御審議のほど、よろしくお願ひいたします。

委員長 ただいまの説明について、質疑はありませんか。

行政不服審査法の全部改正に伴い、準拠した改正ということで理解してよろしいでしょうか。

教育長 そうですね。

委員長 ないようであれば、質疑を終了いたします。

議案第11号について、意見はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 それでは、討論を終了いたします。

議案第11号について、異議はありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 異議ないものと認めます。

それでは、議案第11号「幼稚園教育職員の期末手当に関する規則の一部を改正する規則」は、原案のとおり決定をいたします。

続いて、議案第12号「荒川区教育委員会事務局の人事について」を議題といたします。

事務局より説明をお願いいたします。

教育総務課長 それでは、議案第12号「荒川区教育委員会事務局の人事について」御説明を申し上げます。

内容でございます。次のとおり任命する。教育総務課長（総括課長）山本吉毅、発令月日は4月1日、前任職、現在の職は区民課長（統括課長）でございます。新任職、教育施設課長（総括課長）泉谷清文、発令月日は4月1日、環境課長、昇任ということで総括課長になるものでございます。

次のとおり職を解く。教育総務課長（総括課長）兼教育施設課長、丹雅敏、発令月日は4月1日、新任職は産業振興課長（総括課長）です。

以上でございます。よろしくをお願いいたします。

委員長 ただいまの説明について、何かございますでしょうか。

小林委員 丹課長には今まで大変お世話になってまいりましたので、とても残念な思いでございます。ただ、同じ区役所内ですので、またこれからも教育委員会への応援をよろしくをお願いいたします。

教育総務課長 御指導よろしく申し上げます。

小池委員 私も同じように、お礼を申し上げたいと思います。それから、産業振興課というのも極めて重要なポストですから、私は昇進だと理解しております。

教育総務課長 ありがとうございます。

委員長 荒川区のクラスター計画、以前それを着手するときに少しお手伝いをさせていただいた

りとか、それも合わせて引き続きよろしくお願ひいたします。

これは課長でも今回は2人、丹課長が兼ねておられた職に2人の課長を配置いただけると、そういう理解でよろしいでしょうか。

教育長 はい、そうです。以前は、佐藤課長と丹課長が教育総務課長と教育施設課長ということで2人いたのですが、今年度は丹課長が1人で2つの課長を兼務していたので大変だったのですが、来年度はそれぞれの課長が来ることになりました。学校施設も老朽化していますし、トイレも3年計画で洋式化したいと思っております。そういった意味では教育施設課もかなりのボリュームになってきますので、2名の管理職がいれば安心かなと思います。

ちなみに、その他の部課長は、そのままです。北村課長とか田窪課長も、引き続きですよ。

生涯学習課長 はい、引き続きです。よろしくお願ひします。

小林委員 泉谷課長は、前に社会体育課でしたね。

教育長 そうですね、戻ってきました。

教育部長 山本課長は、社会教育課長ですね。

生涯学習課長 そうです。私の前任です。

委員長 それでは、議案第12号について、意見はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 それでは、討論を終了いたします。

議案第12号について、異議はありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 異議ないものと認めます。

それでは、議案第12号「荒川区教育委員会事務局の人事について」は、原案のとおり決定をいたします。

丹課長、どうもお世話になりました。

教育総務課長 ありがとうございます。

委員長 それでは続いて、議案第13号「指導主事の任用について」を議題といたします。

事務局より説明をお願いいたします。

指導室長 議案第13号「指導主事の任用について」御説明申し上げます。

内容でございます。指導主事の任用を行うものでございます。

初めに、指導主事の解職（転出）でございますが、今回、指導室から3名の指導主事を転出させていただきます。統括指導主事の末永寿宣でございますが、尾久西小学校の校長として転出いたします。統括指導主事の湯浅泰美でございますが、東久留米市立下里小学校の校長として転出いたします。指導主事の菅原千保子でございますが、中野区立桃園第二小学校の副校長という職

で転出いたします。

次に、任用でございます。固有指導主事（統括指導主事）でございます。佐々木希久子、足立区教育委員会の統括指導主事が、本区に参ります。指導主事・統括指導主事経験を合わせて7年でございます。2人目でございますが、稲富泰輝、昭島市教育委員会の統括指導主事が参ります。こちらを合わせて8年の経験がございます。

充て指導主事の同意申請でございます。新宿区立余丁町小学校の主任教諭、佐藤芳晴が指導主事として配置になります。現在40歳で、小学校の特別活動を専門に研究していた教員でございます。

この後、転出する3名の統括指導主事、指導主事から、ごあいさつをさせていただければと思っております。よろしくお願いたします。

委員長 どうぞ。お願いたします。

指導室長 では、それぞれからごあいさつさせていただきたいと思ます。

まず、統括指導主事、末永でございます。

統括指導主事 統括指導主事の末永でございます。教育委員の皆様方に2年間お世話になりました。本当にありがとうございました。思い返せば、教育委員の方々から「教育委員会の施策は子どもを中心に進めていただきたい」というお話を伺いましたので、それを宝物としていつもノートに書いて読み返していたところでございます。今度は校長の立場で、その子ども中心主義といひますか、子どもを中心に据えた学校経営を実現していきたいと決意しているところでございます。

2年前こちらでごあいさつさせていただいたときに、名前を覚えていただきたく「末永くよろしくお願いたします」と申し上げたことを思い出しまして、それが功を奏しまして、このたび区内の尾久西小学校に配属させていただきました。引き続き、末永く御指導よろしくお願申し上げます。

指導室長 続きまして、統括指導主事、湯浅でございます。

統括指導主事 こんにちは。坂田教育委員長を初め、教育委員の皆様、本当にありがとうございました。

私は、子どもたちのために荒川区の学校の支援あるいは対応等を、1年間だったのですが、さまざまさせていただきました。今後は荒川区で学んだことを生かして、東久留米市立下里小学校の校長として頑張っていきたいと思ます。また、何か御縁ございましたら、よろしくお願いたします。ありがとうございました。

指導室長 湯浅のほうは、東久留米市立の小学校で副校長をしていた経験がございまして、期待されてそちらのほうに昇任したようでございます。

3人目でございます。指導主事、菅原千保子でございます。

指導主事 皆様、こんにちは。指導主事の菅原でございます。先生方には、いつも温かく見守っていただきまして、ありがとうございました。

私、指導主事として指導室で6年間、そしてその前は荒川区立第三中学校で教員として2年間ということで、荒川区には計8年間お世話になりました。非常にたくさんの貴重な経験をさせていただいたと思っております。特に教育に力を入れている本区におきまして得た経験をもとに、また別の地域になりますが、今度は小学校ということでまだ右も左もわからない状況なのですが、目の前の子どもたちのためにまた違った形で尽力させていただければと思います。本当にいろいろとありがとうございました。今後とも御指導よろしく願いいたします。

指導室長 本人は中学校の音楽の専門なのでございますが、小学校でもその音楽の専門性を発揮できると思います。

以上でございます。ありがとうございます。

委員長 では、委員のほうから。

小林委員 末永指導主事は尾久西小学校の校長ということで、本当に荒川区でよかったと思っております。これからも荒川区の教育のために、また「子ども中心主義」ということを力強く宣言していただきましたので、ぜひ頑張ってくださいと思います。よろしく願いいたします。

また、湯浅統括指導主事には1年間だけということではあったのですが、いろいろな面で本区の教育事業を支えていただいたこと、本当に感謝しております。これからも小学校の校長ということで期待しております。また何かの機会にお会いすることもあるかと思っておりますので、よろしく願いいたします。

菅原指導主事には、本当に長い間お世話になってまいりました。行事でお会いすることも多く、いつもここにことされておられて、非常に励まされておりました。いつまでも、その笑顔をお忘れずに頑張ってくださいと思います。中野に行かれても、またお会いすることがあるかと思っておりますので、今後ともよろしく願いいたします。

3名の方、本当にありがとうございました。

小池委員 私も同じように、末永さん、湯浅さん、菅原さんには感謝申し上げたいと思います。それから、末永先生は校長先生として荒川区に残られますから、また別の機会にお会いすることになるかと思いますが、湯浅先生、菅原先生も、また機会があったらお目にかかりたいと思います。どうもいろいろとありがとうございました。

委員長 私のほうからも、本当にどうもありがとうございました。大変お世話になりました。

それでは、議案第13号について、討論を終了いたします。

議案第13号について、異議はありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 異議ないものと認めます。

それでは、議案第13号「指導主事の任用について」は、原案のとおり決定をいたします。

それでは、続いて、議案第14号「荒川区立学校の園長、副園長、校長及び副校長の任用について」を議題といたします。

事務局より説明をお願いします。

指導室長 議案第14号「荒川区立学校の園長、副園長、校長及び副校長の任用について」御説明申し上げます。

内容でございます。荒川区立幼稚園及びこども園の園長及び副園長、小学校及び中学校の校長及び副校長の任用を行うものでございます。

幼稚園長及びこども園長でございます。来年度、南千住第三幼稚園へ柳田敏恵園長が配置されますが、墨田区立曳舟幼稚園の副園長からの昇任でございます。花の木幼稚園の矢部美和子園長、汐入こども園の山本真理恵園長は、再任用での継続でございます。

幼稚園副園長でございます。南千住第三幼稚園の三宅恵子副園長でございますが、勸奨退職で退職いたします。この副園長の後任は、先ほどの柳田敏恵園長が配置という形で対応いたします。

次に、統括校長でございます。中学校でございます。尾久八幡中学校へ川越豊彦校長が配置になりますが、教育庁指導部義務教育指導課長からの転任でございます。

校長でございます。(1)小学校でございます。第二瑞光小学校の豊田美代子校長でございますが、再任用・新規として継続になります。第六瑞光小学校に津野澄人校長でございますが、教育庁人事部職員課からの昇任でございます。汐入東小学校の長谷川かほる校長でございますが、汐入東小学校(統括校長)から、統括校長自体が今年度で終了ということで、次年度は校長として継続でございます。尾久西小学校に末永寿宣校長でございますが、指導室統括指導主事からの昇任でございます。尾久第六小学校の石塚吉之校長でございますが、再任用として継続でございます。大門小学校の矢田泰久校長でございますが、再任用・新規として継続でございます。

第一日暮里小学校の羽中田彩記子校長でございますが、再任用で継続でございます。第六日暮里小学校に岩崎昇校長でございますが、汐入東小学校の副校長からの昇任でございます。

退職でございます。第六瑞光小学校の金子和明校長でございますが、定年退職でございます。第六日暮里小学校の中西文男校長でございますが、定年退職でございます。ただし、中西校長は、適応教室「みらい」のほうで来年度、勤務をしていただきます。

転出でございます。新島村立新島小学校へ加藤謙二、尾久西小学校の校長が転任いたします。

続きまして、(2)中学校でございます。第三中学校の清水隆彦校長でございますが、再任用で継続でございます。南千住第二中学校の齊藤進校長でございますが、同じく再任用で継続でござ

ざいます。原中学校の刑部之康校長でございますが、再任用・新規として継続でございます。

転出でございます。練馬区立豊玉中学校の校長に栗原満、尾久八幡中学校校長が転任いたします。

続きまして、副校長でございます。(1)小学校でございます。1人目でございます。汐入東小学校へ渡邊滋副校長でございますが、汐入小学校の主幹教諭からの昇任でございます。峡田小学校へ柿原直昭副校長でございますが、小平市立小平第六小学校の主幹教諭からの昇任でございます。来年度は、峡田小学校に副校長が2名配置されるということですが、東京都では、小学校で2校モデル校がございまして、その1校が峡田小学校になりました。峡田小学校の中で副校長の2名配置の検証をしていただきます。第五峡田小学校へ吉田初生副校長でございますが、江戸川区立大杉第二小学校からの転任でございます。第九峡田小学校へ豊田明副校長でございますが、尾久八幡中学校の主幹教諭からの昇任でございます。ただ、本人は小学校の免許を持っておりまして、これまで「小学校の教員をやりたい」という希望を持っておりましたので、本人の希望どおり小学校への昇任ということになります。

尾久第六小学校へ大野良子副校長でございますが、瑞光小学校の主幹教諭からの昇任でございます。大門小学校へ大塚裕幸副校長でございますが、第九峡田小学校の副校長からの転任でございます。尾久宮前小学校へ関川浩副校長でございますが、第四峡田小学校の主幹教諭からの昇任でございます。第二日暮里小学校へ扇元結加副校長でございますが、足立区立梅島第一小学校からの転任でございます。第六日暮里小学校へ郡司美恵子副校長でございますが、尾久宮前小学校からの転任でございます。ひぐらし小学校の武笠仁美副校長でございますが、再任用として継続でございます。

続きまして、副校長の退職でございます。第五峡田小学校の三矢理恵副校長でございますが、勸奨退職として、今年度末をもって退職になります。

転出でございます。江戸川区立篠崎第二小学校の副校長へ笹原天平、尾久第六小学校の副校長が転任いたします。葛飾区立木根川小学校の校長へ和田このみ、第二日暮里小学校の副校長が昇任で転出いたします。板橋区立赤塚新町小学校へ森垣真由美、第六日暮里小学校の副校長が転任いたします。

(2)中学校でございます。第一中学校に伊藤錦之助副校長でございますが、現在、大門小学校の副校長をしてございましたが、本人は中学校の社会の教員でございましたので、中学校の副校長に転任でございます。

退職でございます。第一中学校の佐藤栄一郎副校長でございますが、再任用終了ということで退職になります。来年度は、適応教室「みらい」のほうでお力をおかしいただきたいと思っております。

以上でございます。長くなりまして申しわけございませんでした。

委員長 ありがとうございます。

それでは、ただいまの説明について、質疑はございますでしょうか。

小池委員 教えていただきたいのですが、校長、副校長、それから再任用となっているからには、任期があるわけですよね。何年の任期なのですか。

指導室長 再任用は、1年ごとの継続になります。

小池委員 毎年ですか。

教育長 細かいのですが、実は再任用制度といいますのは、東京都の職員が定年後もその経験を生かして引き続き勤務するという制度で、校長や副校長が再任用になっている者は全て定年退職した者です。年度年度の任用制度になっていまして、1年間の勤務実績が良好であって、なおかつ当該区市町村の教育委員会が推薦する者については、また延長という形になります。

小池委員 それから、もう一つは、統括校長です。尾久八幡中学校の校長をしている先生ですが、統括校長というのは普通の校長の違いというのは、どういうことですか。

指導室長 統括学校は、東京都教育委員会で都内40校を指定しております。

例えば、課題がある学校とか指導が困難な学校とか、幾つかの指定される内容があるのですが、その中の1校として尾久八幡中学校が統括校として来年度、指定されてございます。尾久八幡中学校は新しい校舎であり、さらに教科にあわせて教室を移動するという教科教室型の取り組みをしている学校でございますので、統括校に指定されました。そこに配置されます校長は統括校長になりまして、その学校が指定されている間、その学校の校長は統括校長という職になります。

小池委員 ありがとうございます。

委員長 栗原満統括校長は、中学校校長のリーダーとして、非常に本区の教育にも大きな貢献をしていただいたと思います。

先日、私も卒業式に行ってまいりましたが、学生、子どもたちの意欲が非常に高く、それから、その場の式辞でも私が自分で追加して申し上げたのですが、先生方の顔が自信にあふれていると。これはやはり教育者として自信を持って教育していただくことが非常に重要だと思うのですが、そういったことを申し上げてきました。

それから、吹奏楽部です。御連絡いただきましたが、全国大会、ちょうど卒業式の後すぐに出発だったので私も少し見送りをさせていただいたのですが、金賞をとられたということで、いずれにしても、栗原満校長には、文武両道にわたって非常に大きな貢献をしていただいたと思っております。

指導室長 ありがとうございます。

教育長 尾久八幡中は、特別支援教室もあって結構課題も多いのですが、よく頑張って責務を果

たしてくださったと思います。

ちなみに、統括校長でいる間は、普通の校長より少し手当が出ています。ただ、その学校から外れるとまた普通の校長になってしまうわけで、個人についているわけではなくて、その学校についています。

小池委員 学校を指定しているわけですね。

教育長 はい。

委員長 よろしいでしょうか。

議案第14号について、意見はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 では、議案第14号について、異議はありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 異議ないものと認めます。

それでは、議案第14号「荒川区立学校の園長、副園長、校長及び副校長の任用について」は、原案のとおり決定をいたします。

続いて、報告事項に移ります。

初めに、ア「平成28年度予算における教育委員会主要事業について」説明をお願いいたします。

教育総務課長 それでは、「平成28年度予算における教育委員会主要事業について」御報告を申し上げます。

資料につきましては、こちらのピンク色の冊子になります。こちら平成28年度荒川区一般会計予算につきまして、本年1月22日の教育委員会で意見聴取をさせていただきまして、御了承を賜ったところでございます。過日、平成27年度荒川区議会定例会2月会議が開催されまして、予算額が確定されたところでございます。

予算内容につきましては、1月の本議会で御説明をさせていただいたとおりでございますので省略させていただきますが、平成28年度主要事業計画の1ページをごらんいただきたいと存じます。

歳出でございます。教育費、下の表の中ほどの黒いところでございますが、79億6,700万円、前年度比で0.9%の減となっているところでございます。これは主な増減を、3ページにまとめているところでございます。3ページをごらんいただきますと、この主な文面説明の中でございますが、校舎整備費です。これにおきまして学校体育館のつり天井の撤去などの大規模な改修、あと下田臨海学園の改修工事、これが本年度で終了したというようなこともございまして、こういった大規模な改修工事費等々が減の大きな要因でございます。したがいまし

て、教育委員会におきまして必要な予算、これにつきましては確保しているという状況でございます。

主要事業は、7ページの学校パワーアップ事業から、11ページのタブレットPCを活用した学校教育の充実までの27項目と、次のページの12・13ページに記載の生涯学習推進計画のとおりになっているところでございます。

簡単ではございますが、概要は以上でございます。よろしくお願いいたします。

委員長 ただいまの説明について、質問などございませんでしょうか。

小池委員 この1ページの表を見ると、24年度までは100億円ぐらいだったわけですね。それが86億円、19.8%減、11.1%減とずっと減った形になってはいますが、これは御説明のあった大規模改修工事が終了したためにこれだけ減ったと理解してよろしいのですか。それとも実際には、いろんな悪影響みたいなものはないのでしょうか。

教育総務課長 小池委員がおっしゃるような要因もございまして、この23・24の年は尾久八幡中学校の新校舎の建設というものがございまして、大規模改修工事に加えて建物の建設費用、これが加算された予算になってございました。それが開設、竣工になったということもございまして、100億円近かったものが現状のような予算規模になっているという状況でございます。

教育長 加えて、26年度から生涯学習と図書館とスポーツ振興が教育委員会の予算から総務費のほうに移ったということがありました。

ですので、1月に御説明したときにもこの金額だけでは教育内容の全体像が示せていないというところがあって、今回は若干工夫はさせていただいたのですが、どうしてもこの様式だとなかなか御説明しづらいところがあります。

小池委員 そうですね。

教育長 ただいま教育総務課長から御説明したように、23年度から28年度の中で、教育関係で大幅な事業縮小等の見直しをしたものはございません。大規模な改修経費の増減とか組織の変更とかというものがありますと、名目上、金額上は出っ込み引っ込みが出ちゃうのですが、特段、教育内容で大きな変更をしたものというのはいりません。

小池委員 わかりました。

委員長 この間も申し上げました特殊要因調整というか、そういうのが少し考えられればと思うのですが。

教育長 そうですね。来年度から検討させていただきます。

委員長 今のお話にもありましたように、施設整備というのは典型的な特殊要因なので、そういうものが少し考えられるといいのですが。

教育長 この後、ACCの評議委員会も開催されるとお聞きしておりますが、来年度も教育委員

会の予算だけではなくて、ACCの予算とか社会福祉協議会の予算に掲げられている費用等も効果的に使わせていただきながら、子どもたちの教育の充実に努めていきたいと思っています。

委員長 それでは、ただいまの説明について、よろしゅうございますでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 それでは、続いて、報告事項のイ「平成27年度奥の細道矢立初めの地子ども俳句相撲大会結果について」説明をお願いいたします。

生涯学習課長 それでは、「平成27年度奥の細道矢立初めの地子ども俳句相撲大会結果について」御報告いたします。

日時でございますが、3月12日の土曜日、やや肌寒い日でしたが、素盞雄神社の境内で行いました。

まず、217チームが予選で申し込みした後、荒川区の俳句連盟の選考によりまして14チームを選出、また交流都市である大垣市から2チームを招待しまして、16チームによる対戦をトーナメント形式で行いました。

当日の審判は、俳人である、対馬康子審判長。また、佐々木忠利、荒川区俳句連盟の会長。名和永山先生、この方は奥の細道むすびの地俳句協会の役員で、大垣市の方でございます。元教員の方だということを知っています。能圓坊貴子様、この方は、素盞雄神社の宮司さんのお嬢様です。西川区長、高梨教育長、池田地域文化スポーツ部長による審判で行われました。

結果としましては、「こつき山」という1年生のチームが、横綱ということで優勝しました。赤土小学校の染野芙樹さん、第六日暮里小学校の富井裕太さんです。六日小から赤土小に転校したため、赤土小と六日小別々の学校のチームとなりました。

また、大関は、大垣市が両方、東・西の大関で準優勝という結果でございました。

関脇、小結、殊勲賞、敢闘賞、技能賞は、記載のとおりでございます。

また、「チームU」は、昨年度優勝した第三日暮里小学校の3年生の河村祐瑚さんと4年生の寺西勇貴さんで、このお二人は1回戦で敗れてしまったということで残念でしたが、敢闘賞ということで、審判の中で賞を決めていただいたという結果でございます。

報告は、以上でございます。

委員長 ただいまの説明について、何かございますでしょうか。

小池委員 これを見ると、高学年の人が有利ということではないのですね。

生涯学習課長 そうですね。

小池委員 優勝、横綱が1年生というのは驚きですね。

生涯学習課長 そうなんです。高梨教育長も審判で間近でご覧になったと思うのですが、ちょうど土俵を芭蕉の句碑の前に設置しまして、そこでそれぞれ書いた句を長い模造紙であらわしながら

ら、パフォーマンス的な読み方や服装というか、例えばランドセルをしょったりとか紙吹雪をまいたりですとか、パフォーマンスも少し加味しての評価もありました。

小池委員 ああ、そうなんですね。

生涯学習課長 はい。この1年生は、とてもはっきり句を読んで、感情を込めていたというところが印象的でした。

教育長 この日曜日には、奥の細道俳句大会が、同じ蓋雄神社で行われます。

生涯学習課長 そうですね、あさって3月12日の土曜日の東西俳句相撲大会です。

委員長 それでは、よろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 予定しておりました事項は以上ですが、事務局から連絡事項はありませんでしょうか。

教育総務課長 私のほうからは、2点ほど御連絡を申し上げます。

まず1点目でございます。お手元の資料、平成28年度教育委員会の日程という資料をごらんいただきたいと存じます。

1番に、修正箇所をまとめてございます。

まず、来月の4月14日、平成28年度教育施策連絡協議会でございます。具体的な時間と場所が決まったという意味での修正でございます。13時30分から16時30分まで、場所については国立代々木第二体育館のほうで連絡協議会を開催するというものでございます。高野委員長職務代理者からは出席、坂田委員長と小林委員からは御欠席の連絡を賜っているところでございます。

続いて、教育委員会の定例会でございます。6月10日、9月23日、年が明けまして2月24日、教育委員会の定例会を記載のような形での修正でございます。区の行事との調整で、こういった結果になるものでございます。御理解と御協力をお願いいたします。

最後でございます。荒川区立幼稚園条例施行規則及び荒川区立こども園条例施行規則につきまして、開催を予定してございますが、3月末に予定されている整備改正後の対応になるということもございまして、申しわけございませんが、文書付議を予定しているところでございます。よろしくをお願いいたします。

私のほうからは、以上でございます。

指導室長 荒川区の中学校防災部が「ジャパン・レジリエンス・アワード」のグランプリを受賞した報告でございます。

「ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）」でございますが、平成25年12月に「国土強靱化基本法」が成立して創設された日本全国を対象とする賞でございまして、そのグランプリを3月15日、中学校の防災部が受賞いたしました。

中学校防災部は、西川区長が30年ほど前、都議会議員のときに議会で「中学生がまちを守れるような防災ジュニアリーダーを育てるべきだ」と御発言されたことを契機に、昨年度は高梨教育長から、中学校でそのような活動をするようにという指示を受けましてできたものでございます。

活動の内容は、永久水利の訓練をしたり、釜石市の被災地訪問をしたり、自主的に防災会議などを中学生が実施し、「自分たちには何ができるか」ということを検討したり、そのような活動をしているものでございまして、それが受賞できたということで大変ありがたく、うれしいことでございます。

当日は、石井啓一国土交通大臣から西川区長に賞状、トロフィーが手渡されました。また、第三中学校の校長、生徒と一緒に登壇させていただき、子どもたちがしっかりと自分の考えを伝えられ、非常にそのことも感動いたしました。そのような報告でございます。

以上でございます。

委員長 それで右下の写真でしょうか。

教育長 そうですね、子どもたちがとても堂々としていました。

委員長 では、あと生涯学習課長から。

生涯学習課長 御手元の「親と子」という、グリーンの表紙の冊子でございます。平成26年度の記録誌でございます。

特定教育学級、PTAとの連携、また家庭教育学級等さまざまな報告ということで記録誌におさめました。子育て世代の方々を対象とした家庭教育学級は、26年度・27年度もそうですが、どんどん参加者も増えておりまして、内容も子育て世代がどんなことに困っているか、どんなことを情報提供してほしいかというところを受けて、やはり中身も充実してまいっている状況でございます。やはりよい講師を呼ぶということで、なかなか職員も苦労しながら講師をお願いして、28年度もすばらしい講師を今打診しているところでございます。まずは26年度の報告でございます。

以上でございます。

教育長 この資料のポスターとかを見ると、かなり工夫していますね。

生涯学習課長 はい。

教育長 それで今、参加者が増えているのですね。

生涯学習課長 増えています。講師がよいのでしょうか、抱っこが大事だとか、あとコミュニケーションとかスキンシップが大事だと言う先生もいらっしゃいました。30人を超えてしまったので、追加の講座も実施した経過がございます。残念なことにならないように、やはり多くの方に参加してもらう機会を提供するというので、講師もそれを受けていただきまして2回やっ

た講座もございました。

教育長 お父さん向けの企画とかもあるのですか。

生涯学習課長 そうです。「パパスクール」というものがありまして、これはお父さん向けの講座で、子育てもママだけに任せないで、やはり一緒にやりましょうということで、男女平等参画という部分の「アクト21」とも共催しながらやっております。

委員長 ほかに何かありますでしょうか。

それでは、ないようですので、以上をもちまして教育委員会第6回定例会を閉会いたします。

この後、引き続き、協議会を開催いたしますので、よろしく願いいたします。

了